

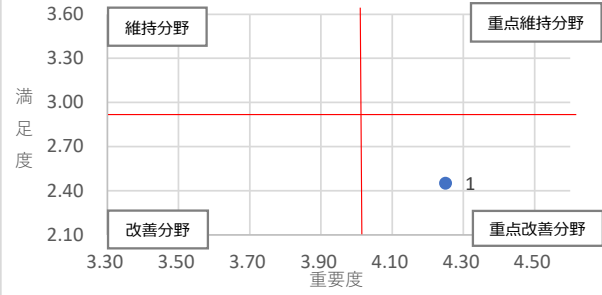
基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	情報システム運用事業				所管課	デジタル推進室	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●	●	
事業対象	職員・町民・事業者	目的	住民情報・財務会計システム等の安定稼働及び事務の省力化・効率化を図る。				
事業概要	基幹系システム、内部情報系システム、庁内ネットワーク等の安定的な運用に必要な業務を行う。また、e-KANAGAWA電子申請システムを活用した運用も引き続き行う。						

事業予算								
会計	01	款項目	02	01	08	大事業	情報システム運用事業	
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算額		R 7 決算見込		R 8 事業費	R 9 事業費
	直接事業費	34,473	41,922		47,950			
	概算人件費	6,175	6,474		6,474			
トータルコスト		40,648	48,396		54,424		0	0
国庫/県支出金		0	3,876		4,129		0	0
その他		5,390	0		0		0	0
R 6 概算人件費		正規職員	1.46 人			6,474 千円		
		再任用職員	人			千円		
		会計年度任用職員	人			千円		
		その他	人			千円		
		合計			6,474 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	－	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	行財政改革	4.25	2.45
2			
3			
全体平均		4.09	2.93
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			



分析		
前年度	成果（実績）	各種システムの運用により業務の効率化が図られている。
	課題	令和7年度に自治体情報システムの標準化・共通化への移行を控えていることから、それに向けた準備も並行して行う必要がある。
今年度	成果（実績）	各種システムの運用により業務の効率化が図られている。
	課題	庁内システムについて、全庁的な視点でシステムの棚卸しを行い、不要または重複する機能の整理・統合を進めていく必要がある

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性：「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	デジタル推進事業				所管課	デジタル推進室	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●	●	
事業対象	職員・町民・事業者	目的	自治体のデジタルトランスフォーメーションを推進する。				
事業概要	住民の利便性向上や内部事務の効率化を実現するためのシステム環境の整備を図る。						

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	08	大事業	デジタル推進事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算額	R7 決算見込	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	57,656	56,565	181,546			
	概算人件費	6,839	7,896	7,896			
	トータルコスト	64,495	64,461	189,442	0	0	
	国庫/県支出金	0	2,151	0	0	0	
	その他	0	0	88,155	0	0	
R 6 概算人件費	正規職員	1.73 人		7,896 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			7,896 千円			

成果指標			基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	行政手続きのオンライン化 （件）【戦略】	計画値	11	30	60	100	140	190
		実績値		59	82			
②	住民票等の証明書のコンビニ交 付件数（件）【戦略】	計画値	718	3,000	3,500	4,000	4,500	5,000
		実績値		3,352	3,909			

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	行財政改革	4.25	2.45
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	手順のオンライン化については、計画通り実施できている。
	課題	今後は内部事務の効率化についても並行して進めるとともに、デジタル化に向けた人材の育成が求められる。
今年度	成果（実績）	コンビニ交付は、全体の約20%の割合を占め順調に増加している。手続きのオンライン化は、公式LINEの導入に伴い、事業の予約や申込もオンラインでできるようになった。
	課題	オンライン化した手続きは、対象者や手続き内容によって利用件数に差が出ている。利用状況を分析したうえで今後の展開を検討していく必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	公共施設予約システム運用事業				所管課	デジタル推進室	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）		総合戦略
事業対象	町民	目的	公共施設予約システムにより、施設利用者の利便性の向上を図る。				
事業概要	平成30年度に導入した公共施設予約システムを運用する。						

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	06	大事業	公共施設予約システム運用事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算額	R7 決算見込	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	1,498	1,383	1,185			
	概算人件費	974	631	631			
	トータルコスト	2,472	2,014	1,816	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 6 概算人件費	正規職員	0.15 人		631 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			631 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	—	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	公共施設の適正な維持管理・再編	4.22	2.45
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	利用者に対しては一定の浸透が見られ、大きなトラブルはなく廉価でシステムを運用できている。
	課題	各施設でシステム操作に利用しているタブレット端末が更新時期を迎えている。 現在のシステムはキャッシュレス決済の導入予定がないため、将来的な対応に向けた検討が必要。
今年度	成果（実績）	利用者に対しては一定の浸透が見られ、大きなトラブルはなく廉価でシステムを運用できている。
	課題	現システムではキャッシュレス決済機能がないため、キャッシュレスを導入する場合には、システムの入替が生じるため、費用対効果を踏まえた検討が必要となる。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持